

interfm

The267th Programming Deliberation Committee

第 267 回番組審議会 議事録

開催日 2023 年 4 月 18 日 (火)

出席者：湯川れい子委員長、亀渕昭信委員、角田陽一郎委員、安藤美冬委員、長崎亘宏委員

1、

議題（審議番組）：SUNDAY FINISHING LINE

放送日時：2023年4月2日（日）16:00 - 18:00

DJs：タケ小山

会社からの説明

日曜日の夕方、ゴルフ・スポーツ観戦・行楽帰りのドライバーにお届けするドライブミュージック&スポーツ情報番組「SUNDAY FINISHING LINE」。DJはinterfmで土曜日朝の大人気番組「Green Jacket」のタケ小山。渋滞にハマってイライラしながらハンドルを握っているアナタに、週末開催のスポーツのビッグゲームの結果や状況を痛快で過激なおしゃべり、車内を快適にするドライブミュージックと共にお届けします。

委員からの意見・感想

審議委員 A

タケさんのキャラクターも良く、土曜日の朝はタケさんの Green Jacket で高揚感。疲労感のある日曜日夕方は SUNDAY FINISHING LINE。と、interfm の番組編成としても良いと思う。Fighters Story などコーナートーク内容から続く選曲は素晴らしい。一方で曲紹介が乱暴になる所があるのでもったいない。タケさんのキャラクターや選手との関係値があるであろう発言だと思うが、女子ゴルファー佐々木さんへの「幸せ太り、、」は、タケさんの良いキャラクターをマイナスにするので「ジェンダー問題」としても配慮を意識した方が良い。この件は番組も局としても同じ。良い番組なのに勿体ないと感じた。

審議委員 B

スポーツに興味が無い私でも楽しめた番組でした。選曲も良く人気が出ると感じた。

審議委員 C

まさにラジオの生放送で良い番組だと思った。改善点としては、スポーツ初心者でも楽しめる競技やトピックスのフォローがあった方が良いと感じた。また、アシスタント MC とタケさんの役割分担をした方が良いと感じた。

審議委員D

堂々と一見「ちょっと過激なトーク。歯に衣着せぬ物言い」のようではあるが注意深く話していた。なかなかの技量の持ち主と感じた。べらんめえ調には、聴いている側としては、好き嫌いはありませんが、喋り手としてのキャラクター良いと感じた。

ドライバー向けの番組として考えられるのは三つあります。

- 1) 交通情報や天気情報・行楽情報や関連情報が満載の情報番組。
- 2) 運転するのに気持ちが良い、すてきな音楽がかかる番組。
- 3) 思わず聞き耳を立てて、車を脇道の止めてでも聴いてみたい思わせる番組。

この番組は、この三つの要素がきちんと入ったが、もう少し、味付けが必要と感じた。小林さんのゲストコーナーは面白く聴くことができた。日ハムと他球団の話とか、スポーツマーケティング裏側の話は、興味をそそられる話でした。音楽紹介、「ビッグボスといえば新庄、ビッグボスといえば、ブルース・スプリングスティーン」などの曲紹介、工夫されていて良かった。最後の最後、「バラカンビート」へのつなぎとか、そしていかにもスポーツキャスターらしい「選抜、山梨学院かな？」という勘の鋭さは、とっても良かった。

審議委員E

Green Jacket も聴いてタケさんのパーソナリティの魅力にハマった。

その上で、SUNDAYFINISHING LINE を聴いたが、無理にスポーツに縛られ過ぎていて勿体ないと思った。スポーツ番組ではあるが、スポーツから外れたバラエティ要素（タケさんのパーソナル要素）も出ると更に良くなると思う。例えば、タケさんが気に入った映画の話や食べ物の話。アメリカでの滞在エピソードなど、パーソナルな話を聴きたいと感じた。

一会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上